



## 発達障害者支援開発事業（発達障害者等支援都市システム事業）

### 「絆とやさしさでつながる発達支援『習志野方式』」マニュアル

#### 目 次

#### 第1章 習志野市における発達障がい者支援体制の構築

1. 絆とやさしさでつながる発達支援「習志野方式」 ..... 1

#### 2. 「習志野方式」の特徴

(1) ソーシャルインクルージョン（社会的包摂または社会的包容）の推進 ..... 2  
(2) 早期からの発達支援と、組織横断的・継続的な支援体制 ..... 2  
(3) 協働とパートナーシップによる施策の推進 ..... 2

#### 3. 「習志野方式」の推進とその経過

(1) 「習志野方式」と創発的戦略 ..... 3  
(2) 「習志野方式」の経過  
①行政計画の活用 ..... 4  
②会議の運営 ..... 5  
③社会調査の実施 ..... 6  
④個別支援計画の導入 ..... 6  
⑤ロジック・モデルの策定 ..... 7  
●トピックス1 「プログラム評価」 ..... 8  
●トピックス2 「ロジック・モデル」 ..... 8

#### 4. 会議の運営

(1) 発達支援サポートネットワーク会議の運営  
①自由な意見交換の段階 ..... 9  
②施策立案に入る段階 ..... 9



## 絆とやさしさでつながる発達支援「習志野方式」(千葉県習志野市)

(2) 協議会（私的諮問機関）の運営	10
①委員の人選	10
②委員に対する配慮	10
③市民を交えた政策論議	10
●トピックス 協働型政策評価による共同の議論の場（ワークショップ）	11

## 第2章 習志野市の支援体制

### 1. ひまわり発達相談センター

(1) 特徴	
①訪問型支援（アウトリーチ型支援）の充実	12
②個別支援計画を活用した支援と連携	13
③多彩な専門職による相談支援と研修	13
④パートナーシップ・協働の重視	13
(2) めざす姿およびその具体的手段	14
(3) 組織、職種及びその人数	15
(4) 実績（平成24年度決算報告による）	
①利用状況	15
②相談・支援	15
③指導・訓練	16
④乳幼児個別支援計画	16
⑤巡回相談	17
⑥発達支援基礎研修・発達支援理論研修	17

### 2. 発達障がいに関する理解の浸透

(1) 地域に対する啓発活動	
①ひまわり発達相談センター主催事業による啓発活動	18
②住民組織に対する啓発活動	19
●トピックス4 「まちづくり会議」	19
③広報、ホームページ、パンフレット等による啓発活動	20
(2) 支援者に対する啓発活動	
①特徴	22
②発達支援基礎研修	22
③発達支援理論研修	23
④時間外保育職員研修	25



### 3. ライフステージを通じて情報提供等を可能とする体制整備

#### (1) 乳幼児個別支援計画作成・運用事業

①取組みを開始した経過.....	2 6
②コンセプト .....	2 7
③幼稚園、保育所等との連携.....	2 8
④小学校等に対する引継ぎ体制 .....	2 8

#### (2) M-CHAT 等のアセスメントツールを導入した評価

①母子保健事業の特徴.....	3 0
②M-CHAT を導入した経過.....	3 1
③M-CHAT による効果・課題.....	3 2
④今後の方向性.....	3 2

### 4. 専門的な相談支援体制の整備

#### (1) 専門職による指導、訓練

①コンセプト .....	3 3
②指導、訓練に関する基本的な考え方 .....	3 3
③個別指導.....	3 5
④グループ指導.....	3 5
⑤指導室と生活場面の相互支援 .....	3 8
⑥保護者支援 .....	3 8

#### (2) 巡回相談事業

①取組みを開始した経過.....	3 9
②コンセプト .....	4 0
③事業の内容 .....	4 1
④幼稚園、保育所等との連携.....	4 2

#### (3) 小児科医、児童精神科医による相談

①コンセプト .....	4 2
②対象者.....	4 3
③実施方法.....	4 3

#### (4) 就学期の子どもの相談支援

①取組みを開始した経過.....	4 4
②コンセプト .....	4 4
③学校、教育委員会との連携.....	4 5

#### (5) 保護者の学習機会、仲間づくりの推進

①障がい団体との連携による「家族支援プロジェクト」の推進 .....	4 5
------------------------------------	-----



## 絆とやさしさでつながる発達支援「習志野方式」（千葉県習志野市）

### 5. その他のモデル事業

「ソーシャルインクルージョン（社会的包摂または社会的包容）の具現化におけるロジック・モデルの活用と、信頼と絆を深める協議会運営」

#### (1) ロジック・モデルの必要性とその活用

①政策評価の意義とプログラム評価.....	4 7
②プログラム評価とロジック・モデル.....	4 8
③創発的戦略とロジック・モデル .....	4 8
④協働型政策評価とロジック・モデル .....	4 9
⑤ロジック・モデルの活用 .....	5 2

#### (2) ワークショップ（関係者による話し合い）

①協働型政策評価とワークショップ.....	5 5
②日程、内容 .....	5 6
③参加者の反応.....	5 8
④事務局の対応.....	5 9

### 6. 参考

(1) 習志野市における発達支援体制の構築状況について .....	6 1
(2) 習志野市における発達支援施策の立案体制 .....	6 4
(3) 習志野市市民協働こども発達支援推進協議会設置要綱.....	6 5
(4) 習志野市発達支援サポートネットワーク会議設置要領.....	6 8
(5) 習志野市庁内発達支援施策連絡会設置要領.....	7 0
(6) 習志野市特別な支援を要する児童生徒に関する実態調査の実施について (質問紙も含む) .....	7 2